

生産者 各位

JA おやま

## 高温による「乳白粒と胴割粒」の発生に注意！

梅雨明け（6月29日）後より、気温が高温で推移しています。また、気象庁発表の季節予報では、向こう1ヶ月の気温は平年よりも高くなり、前半は特に高い状態が続く見込みとなっています。今後の気象経過に注意し、水管理を徹底して下さい。

平成30年（7月猛暑・記録更新）

経過日数	7/20 出穂日	気温(°C)		
		最高	日平均	最低
1	7月20日	33.9	28.2	24.5
2	7月21日	33.8	28.1	24.4
3	7月22日	33.4	28.0	24.2
4	7月23日	33.1	27.9	24.0
5	7月24日	32.3	27.7	23.7
6	7月25日	31.7	27.6	23.6
7	7月26日	31.5	27.6	23.3
8	7月27日	32.0	27.8	23.3
9	7月28日	32.5	27.9	23.9
10	7月29日	33.3	28.0	25.3
平均		32.8	27.9	24.0

平成24年（7月猛暑、熱中症が過去2番）

経過日数	7/28 出穂日	気温(°C)		
		最高	日平均	最低
1	7月28日	36.5	29.3	24.2
2	7月29日	34.6	28.9	23.5
3	7月30日	35.0	29.5	25.6
4	7月31日	35.1	28.8	25.3
5	8月1日	33.5	28.5	24.2
6	8月2日	35.3	29.5	24.5
7	8月3日	34.0	28.8	25.0
8	8月4日	32.6	28.0	23.7
9	8月5日	35.4	29.4	24.8
10	8月6日	30.3	26.6	23.6
平均		34.2	28.7	24.4

平成22年（8月猛暑、熱中症が過去1番）

経過日数	7/28 出穂日	気温(°C)		
		最高	日平均	最低
1	7月28日	34.4	28.7	24.1
2	7月29日	28.4	25.7	23.8
3	7月30日	29.5	26.2	23.8
4	7月31日	34.5	29.2	24.9
5	8月1日	34.9	29.6	24.7
6	8月2日	28.9	27.4	26.4
7	8月3日	33.9	28.8	25.7
8	8月4日	34.7	29.5	25.4
9	8月5日	35.2	29.7	26.0
10	8月6日	34.2	28.9	25.3
平均		32.9	28.4	25.0

※本年定点地区：小山市間中（5／3植）：早期コシヒカリ：出穂期 7／20（平年7／29）

## ＜乳白粒が発生しやすい基準温度＞

出穂後20日間の最高気温の平均	32℃以上
// 平均気温の平均	27℃以上
// 最低気温の平均	23℃以上

## ＜胴割粒が発生しやすい基準温度＞

出穂後10日間の最高気温の平均	30℃以上
-----------------	-------

## 高温技術対策

- ①出穂期は、こまめな間断かん水とし、その後、徐々にかん水間隔を伸ばしましょう。
- ②出穂後は、間断かん水を基本とし、異常高温時には夕方から夜間のかん水によりほ場内の地温を下げ根の活力維持に努め、高温障害を防ぎましょう。（水利条件による）
- ③落水時期は、出穂後30日以降とし、その後も高温・多照が続く場合は、ほ場条件を考慮しながら「走り水」を行いましょう。
- ④収穫を適期に！ 出穂期以降の日平均気温の積算が「1,000～1,100℃」が適期（帯緑色率は10%（成熟期よりも4～5日程度早く）から始め3%までに終了する）

参考：「平成22年産 1等米比率 コシヒカリ：42.1% あさひの夢：68.2%」